



子育て支援・子ども虐待予防における “オープンダイアログ”



ライフサイエンス



Keywords

公衆衛生看護学、児童虐待予防、子育て支援



門間 晶子 教授

所属

看護学研究科 地域保健看護学

専門分野

地域保健看護学、公衆衛生看護学

所属学会

日本看護科学学会、日本家族看護学会、日本看護研究学会、日本看護医療学会

HP

<http://www.nagoya-cu.ac.jp/nurse/academics/faculty/kadoma-akiko.html>



研究概要

本研究は、北欧で精神疾患患者への公的医療に取り入れられ成果を上げてきた「オープンダイアログ」を子ども虐待の危険や子育て困難をかかえる親御さんにアプローチする方法として試行し、その効果を検討するものです。これまで児童相談所での勉強会を開き、様々な事例でロールプレイを続けてきました。今後は子育て支援者、地域で働く対人援助職者の方々との勉強会にも取り入れていきたいと考えています。

① 主な社会貢献活動

- 東海地方でダイアログを学ぶ会「東海ダイアログ」の世話人の一人を務めています。
- 名古屋市・子育て支援協議会委員、名古屋市児童相談所「里親委託等推進委員会」委員、「非特定営利活動法人子育て支援のNPOまめっこ」副理事長



今後の展望

はじめは精神科急性期治療に対してでしたが、オープンダイアログはさまざまな生きづらさを抱える人たちとどのような対話がありうるのかについて、幅広い可能性をもつものとして、日本での模索が始まっています。

写真1：児童相談所での研修

ロールプレイ開始
家族それぞれの思いに耳を傾ける



写真2：ケロプダス病院(フィンランド)



研究者からのメッセージ

オープンダイアログはノウハウではなく対話のそして支援者の「あり方」です。子育て支援や生きづらさを抱える人々への支援、そして支援者自身の学びの場と、活用できる場面が広いです。関心を持ってくださる方々と協働できることを希望いたします。

問い合わせ

産学官共創イノベーションセンター
(桜山キャンパス本部棟2階/事務局学術課内)
〒467-8601 名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1番地
(名古屋市営地下鉄桜通線「桜山」駅③出口すぐ)
☎ 052-853-8309 FAX 052-841-0261
✉ ncu-innovation@sec.nagoya-cu.ac.jp